

評価パターン①「積み上げ評価」の様式(解説)

第3次島田市男女共同参画行動計画(令和元~5年度)実施計画書

基本情報(計画での位置づけ)

区分	I	あらゆる分野における女性の活躍推進
基本的施策	1	ワーク・ライフ・バランスの推進
施策の方向性	1(1)	長時間労働の削減等働き方改革の推進

事業シート(事業番号1)

項目	1	多様な働き方を選択できる環境の整備	目標達成のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 安心して働くことができる「島田型クラウドソーシング」を構築、運営していく。 子育て中の女性やアクティブシニアをはじめとし、クラウドソーシングで働くワーカーを発掘する。 市内企業におけるクラウドソーシングへの業務発注を促進する。 	担当課 戦略推進課 商工課
内容	個人の希望やライフスタイルに応じて、時間や場所に捉われないことなく働くことができる「クラウドソーシング」を推進する。				
事業	2	クラウドソーシングの推進			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	①	積み上げ評価										事業評価のパターンを設定。①~③によって様式を分けて実績評価する。
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		ワーカー登録者数		ワーカー登録者数		ワーカー登録者数		ワーカー登録者数		ワーカー登録者数	現状値(2018)~目標年(2023)伸び率	
計画(年度ごとの目標等)	クラウドソーシングワーカー登録者数(人)	100		125		150		175		200	157	クラウドソーシングワーカー登録者数(人)
実績(値)		72		100		130		160		180	137	
達成率	43	72.0		80.0		86.7		91.4		90.0	87.3	200
評価		B+		A		A		A		A	A	

達成率で評価。

計画に対する達成率を記入。

現状値~令和5年度までの伸び率を評価。

5か年の総合評価
※最終年度数値の目標達成率

90.0 A

実績から見た評価理由

R元年度
目標:新規登録者数57人
実績:29人
達成率50.8%

最終年度の目標達成率が5か年の総合評価となる。

上の数値実績のみで説明しきれないものは、評価理由(事業の詳細など)を追記。

評価パターン②「年度単位評価」の様式(解説)

第3次島田市男女共同参画行動計画(令和元～5年度)実施計画書

基本情報(計画での位置づけ)

区分	I	あらゆる分野における女性の活躍推進
基本的施策	1	ワーク・ライフ・バランスの推進
施策の方向性	1(1)	長時間労働の削減等働き方改革の推進

事業シート(事業番号1)

項目	1	多様な働き方を選択できる環境の整備	目標達成のための取組	利用者のニーズに即したセミナーの企画・実施。法改正や制度改正を踏まえたセミナーの実施。気軽に参加できる工夫の採用。多様な広報媒体によるPR。	担当課 商工課
内容	産業支援センター「おびサポ」で、事業所や起業希望者などの相談を受けるとともに、セミナーや交流会を開催し、多様な働き方に関する情報提供を行う。				
事業	1	交流会やセミナーの開催			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	②		年度単位評価												事業評価のパターンを設定。①～③によって様式を分けて実績評価する。			
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)	
指標		セミナー参加者数(人)	セミナー満足度(%)	市内起業家数(人)	セミナー参加者数(人)	セミナー満足度(%)	市内起業家数(人)											
計画(年度ごとの目標等)		800	70%	15	800	70%	15	800	70%	15	800	70%	15	800	70%	15		
実績(値)	セミナー参加者数 942人 セミナー満足度 61% 市内起業家数 17人	995	60%	20	700	60%	10	720	65%	20	800	63%	12	720	72%	13	セミナー参加者数 800人 セミナー満足度 75% 市内起業家数 15人	
達成率		124.4	85.7	133.3	87.5	85.7	66.7	90.0	92.9	133.3	100.0	90.0	80.0	90.0	102.9	86.7		
評価		A	A	A	A	A	B+	A	A	A	A	A	A	A	A	A		
		114.5			80.0			B+			A			93.2			A	
複数指標ある場合は、平均がその年度の評価。 指標が複数ある場合、それぞれに対応した指標を記入する。 5か年の総合評価 ※評価の平均 96.6 A																		
実績から見た評価理由 ①セミナー参加者数及び市内起業家は目標値を上回ることができたが、セミナー満足度は目標値を下回った。 ②女性のセミナー参加率は約45%で、各種セミナーの開催により、多様な働き方への意識の醸成効果は一定程度あった。																		

計画(値)への達成率で評価。
【実績(値)÷計画(値)】

上の数値実績のみで説明しきれないものは、評価理由(事業の詳細など)を追記。

評価パターン③「削減指標評価」の様式(解説)

第3次島田市男女共同参画行動計画(令和元~5年度)実施計画書

基本情報(計画での位置づけ)

区分	I	あらゆる分野における女性の活躍推進
基本的施策	1	ワーク・ライフ・バランスの推進
施策の方向性	1(2)	男女が共に働きながら子育てできる体制、支援策の充実

事業シート(事業番号1)

項目	5	保育事業の充実	目標達成のための取組	待機児童をなくすための施策は継続し、保育の質を高める方法として、病児保育所を1箇所設置し、児童の病気期間中に仕事を休まなければならない親の負担を軽減する支援を行う。	担当課 保育支援課
内容	延長保育、一時保育、病後児保育、放課後児童クラブ等、働く親を支援する保育サービスを推進する。				
事業	9	保育事業(量と質の確保) 児童健全育成事業			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	③	削減指標評価										事業評価のパターンを設定。①~③によって様式を分けて実績評価する。	
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)	
指標		待機児童数		待機児童数		待機児童数		待機児童数		待機児童数			
計画(年度ごとの目標等)	4/1時点では待機児童0人を達成したが、その後の随時申し込みに対しては待機児童が発生し、1/1時点では51人(0~2歳児)	0		0		0		0		0			
実績(値)		20		15		10		23		5		保育所等待機児童0人 病児保育施設を1箇所設置	
達成率		60.8		70.6		80.4		54.9		90.2			
評価	51	B+		B+		A		B		A			
		60.8	B+	70.6	B+	80.4		B		90.2	A		
5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率												90.2	A

実績から見た評価理由

待機児童の発生状況は、地域によって異なるため、地域ごとの状況に応じて、待機の多い2地区に地域型保育事業所を開設した。病児保育施設についても、開設準備が順調に進んでいる。

計画(値)への達成率で評価。
【現状値からの変化分/現状値】

上の数値実績のみで説明しきれないものは、評価理由(事業の詳細など)を追記。

最終年度の目標達成率が総合評価となる。

指標が複数ある場合、それぞれに対応した指標を記入する。

複数指標ある場合は、平均がその年度の評価。